

北潟湖周辺 - ため池・丘陵辺縁部の周辺 -



水草の豊富なため池



山ぎわの水田

選 定 理 由

・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）が多種確認されている

県レッドデータブック掲載種数： 66種（面積約1,600ha）

自然の概要	北潟湖周辺にある福良池やいくつかのため池には、ヒシ、マツモなどの水生植物が豊富に生育し、オグマサナエなどトンボ類の生息地になっています。また、丘陵の谷部にある水田は、年間を通じて湿った状態が保たれているため、ミズワラビなどの湿性植物が生育する他、排水路周辺では産卵等のために北潟湖から遡上する様々な魚類が見られます。
保全すべき主な環境	ため池、福良池、山田（丘陵辺縁部の水田および放棄田）小川（湖に近い水路、植生のある水路）
自然保護関係法の指定	越前加賀海岸国定公園（一部）、北潟湖獣保護区（一部）
もっと詳しく知りたい人へ	福井県のすぐれた自然動物編,p426 [北潟湖のトンボとコウチュウ類] ,p108[北潟湖（渡り鳥の渡来地または中継地、猛禽類の多様な地域）] みどりのデータ・バンク総括報告書,p57-60 [北潟湖地区] 福井県自然環境保全基礎調査報告書,p208-209 [北潟湖畔]、p234-237 [北潟湖・大堤]

該当地の位置



保全すべき環境に生息・生育している生物



オグマサナエ
県域絶滅危惧 類
池沼や水田、溝川に生息



メダカ
県域絶滅危惧 類
池と沼、河川下流部の岸辺、水田とその用排水路に生息



ヨシゴイ
県域絶滅危惧 類
湖沼、河川、休耕田などの、ヨシ、マコモ、ガマ類などが繁茂する湿地に生息



アオヤンマ
県域準絶滅危惧
池沼や湿地に生育、草原で摂食



ヨシガモ
県域準絶滅危惧
水草の生える湖、池に生息